

海外子女教育振興財団（JOES）が世界中の子どもたちをつないで実施する「JOES Davos Next 2023」。季節が夏に向けて加速するのに歩調を合わせ、準備が着々と進んでいます。六月一日からいよいよ今年度のエントリーが始まりました。昨年に引き続き続いて申し込み参加者も多く、エントリーと共に期待に満ちたメッセージが事務局に届いています。

（口木良枝）

九月七日開催のパート1基調講演の講師は、五・六月号でご紹介した（公財）笹川平和財団 海洋政策研究所所長の阪口秀博士。博士も子どもたちとの出会いを心待

Davos Next 2023への道

参加費無料

JOES Davos Next 2023
JOES Davos Next オンラインイベント

海の生き物からのメッセージ
住みにくくなってきた？ 仲間がいなくなってきた？
海の今と未来を考えよう！

食卓に並ぶシーフードを起点に、それらが採れる環境、漁獲までの人々の仕事、自然とのバランス、環境保護・保全、守る海・楽しむ海、と様々な視点で海をとらえながら、自分たちと海のつながりを考えてみましょう！
アフリカの子ども達も参加予定ですので、共に地球規模の課題を学べるチャンスです。

2023年度のエントリー開始

◆申し込み締め切り◆

●基調講演

ライブ配信視聴：8月31日（木）正午

オンデマンド配信視聴：12月15日（金）正午

●グループワーク・交流会

6月30日（金）正午

※いずれも日本時間

申し込みサイト <https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext>



「自ら調べ、考え、発信し、行動する」ために

JOES Davos Next 2023は世界各地に住む子どもたちが世界的な課題の解決を目指して仲間たちとディスカッションする学びの場。基調講演の対象は「子どもから大人までどなたでも」。食卓に並ぶシーフードを起点に、海の課題を考えます。アフリカの子どもたちもライブで参加する予定です。

九月七日開催のパート1基調講演の講師は、五・六月号でご紹介した（公財）笹川平和財団 海洋

学校同士の出会いの場

学校参加の場合、希望に応じて他の参加校との交流をJOESがコーディネートします。昨年は少人数の在外校同士がつながって、ふだんの授業ではなかなかできない同世代の児童生徒とのディスカッションや、研究発表の場が生まれました。これをきっかけに学校ぐるみのつき合いが始まっているところもあります。

「オンラインのディスカッションで、ちゃんと成果が出るの？」

JOES Davos Next 2022の成果動画を公開中

「オンラインのディスカッションで、ちゃんと成果が出るの？」

運営委員会始動

昨年、何度も投げかけられた質問です。その答として、昨年参加した子どもたちによる「成果動画」の一部を公開しました。内容もプレゼンの構成も、各グループにすべてお任せ。できあがった多彩な動画をぜひご覧ください。

https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext/jdnext_report

※公開にあたっては名前を削除するなどの措置をしたうえ、全員から掲載の許可をいただいています。

JOES Davos Nextを支える運営委員会は、昨年度のメンバーが、昨年の熱量をそのままに引き続いて務めています。

委員会は、昨年のイベント終了直後から「その先」を見据えてふり返しを行い、議論を重ねてきました。四月末の第一回運営委員会は、今年度のキックオフミーティングではなく、すでに実務的な内容を具体的に検討する場となりました。

熱い議論から生まれた新しいアイデアの実現に向けて、日々歩みを進めています。